

令和6年12月吉日

第172号 文京稲門会 会員の皆様へ

11月も終わり、師走に入りました。今年は夏から（秋がなく）冬に突入した寒さで、年配の方には厳しい状況かもしれません。今年は、東京六大学野球では優勝、全日本大学駅伝では5位に入り、ラグビーも対抗戦Aグループで全勝優勝し、早稲田スポーツも復活のきざしが出てきました。11月の活動と今後の予定について、下記の通りご連絡いたします。

記

1. これまでのご報告

(1) 11月6日（水）第15回早稲田大学校友会ゴルフ大会

今年も久邇カントリークラブ（埼玉県飯能市）で51団体195名が参加して行われました。

文京稲門会からは高木、伊藤、清原の3名1チームが参加しました。団体戦は51組中41位などで入賞できませんでしたが、多くの参加者の中から懐かしい仲間を見つけるとは、「久しぶり！」の再会もあり、楽しい時間を過ごすことができました。



集合写真



懇親会にて、高木 淳 さん



伊藤寿一さん 清原 保 さん

ゴルフ部会では、春と秋にコンペ、校友会ゴルフなどを企画しています。興味のある方は、ゴルフ部会の取り纏め役の清原まで、メールにてご連絡ください。

(清原 保 さん 記)

(2) 11月12日(火)月例会

今回のゲストは、早稲田大学ボクシング部監督の岩崎 仁 さん(2001年教育学部卒、錦城高校出身)をお招きしました。岩崎さんは、中学までサッカー、高校からボクシングを始めたそうです。高校3年の時に、キャンパスツアーに参加して早稲田を目指したが、現役では入れず2浪して、一般入試で早稲田に。

その頃は、早大卒の全日本チャンピオンだった三谷大和さんが有名で、入部に躊躇していましたが、2年生の時に、教室とボクシング部の練習場が近いので覗いたところ、“そんなに強くない、自分も入れる。”と感じて入部。一般入試でランキング上位に入っていたのは岩崎さんだけ・・・とのことでした。今は産経新聞に勤めながら、勤務後に大学で指導しているそうです。

当日出席していたボクシング経験者だった会員の鳥本大志さんからは、「岩崎監督のお話面白かったです。興味深く聞かせていただきました。参加された皆さんのお話も面白く、エネルギーを感じました。次の日、朝早いので二次会の途中で失礼しましたが、自分もがんばろうと思いました！仕事が忙しくなかなか参加できないのですが、また参加いたします。」との感想が寄せられました。

文京稲門会としては、後楽園ホールで関東の大学ボクシング部の試合を行っているので、今後、早稲田大学ボクシング部を支援して参りたいと考えております。しかし、後楽園ホールで試合出来るのは1部、2部だけ。早稲田は現在3部で、2部に上がらないと後楽園ホールで試合ができません。皆で応援しましょう。また、「お散歩会」で、ボクシング部の練習を見学する企画も行いたいと思っておりますので、その際は是非ご参加ください。(清原 保さん 記)



岩崎監督(左)と筆谷会長のトークタイム

(提灯は、早大野球部優勝記念のもの) (当日は、野球部が優勝を決めた日でした。)



集合写真

(3) 11月23日(土)ラグビー早慶戦観戦

11月23日、文京稲門会で、秩父宮ラグビー場で開催された早慶戦の観戦をしました。

ラグビー早慶戦と言えば、初穂奉納日の恒例行事、そして、セットで神宮外苑の銀杏並木の散歩。大隈重信侯の慰留により立身の間を得た渋沢栄一翁がかかわった帝都復興計画のシンボルで、100年後の今、新たに再開発計画の話が進んでいるのは皆さんご存じの通り。

そのなかで、どうなるか不明なラグビー場への横路の銀杏十数本。その黄色の落葉のチャージをかわして、ラグビー場に踏み入ったそこは、紺碧に近い空に日輪陽光射す

バックスタンド。球技場全体の観衆は15,000人弱。エンジ色の烏合の衆は5割以上。

肝心の試合は、その陽気の如くおとなしめに始まりましたが、13分過ぎからは、トライラッシュ。佐藤健次選手の統率の元、8つのトライで計57点を挙げました。失点は、オフフィートの反則から決められたペナルティーゴールの3点のみで、黄色のタイガージャージをノートライに抑えての圧勝です。これで、12/1の早明戦で、2018年以來、全勝となると2007年以來の対抗戦の樹冠を目指すことになりました。ちなみに、2007年の早慶戦もノートライに抑えています。ついでに、早明戦後の大学選手権大会の予定は、下記の通りです。

- 12/21 (準々決勝) 秩父宮
- 1/2 (準決勝) 国立競技場
- 1/13 (決勝) 秩父宮

楽しみですね！

さて、ラグビー観戦の後、神宮球場に移動、明治神宮野球大会も観戦しました。エース番号11を背負う伊藤樹投手の踏ん張りがあったものの、一方の打線は、日暮れ後、急に冷え込む中、半チルド状態に。美爆音応援にも後押しされた相手チームに、0-0からの延長タイブレークで力尽きました。その中、7月の月例会でゲストだった、野球部の藤田南マネージャーの落ち着いた場内アナウンスには、皆さん癒されたのではないのでしょうか。

野球部には、また来年の栄冠を祈念し、本年度残り、ラグビー蹴球部と競走部に期待です。

(奥田成人さん 記)



銀杏並木



試合の様子



ハーフタイムのショータイムでのチアガール



試合終了後のスコアボード

(4) 11月30日(土) お散歩会 「ひごあかり」

11月30日夜に、お散歩会を行いました。但し、集合予定の18:30に肥後細川庭園の入口に集まったところ、「ただいま入場制限を行っていて、1時間待ちです。また、19:30に入場終了しますので、並んでも入れるかどうか、分かりません。」のアナウンス。集まった皆様でどうしようか話し合った結果、“大学近くで親睦会(忘年会)をしよう!”となり、入口の外から“ひごあかりを”鑑賞し、大学近くまで“お散歩”して、親睦会を行いました。

暗い中、入り口近くを何度か見ましたが、お顔の判った方々だけとなりました。もし、その場にいらして、落ち合えなかった方がいらっしゃいましたら「すいません」。(清原 保 さん 記)



外から見た“ひごあかり”



入口の1時間待ちの行列

(5) 12月1日(日) ラグビー早明戦観戦

12月1日(日) 14時より、国立競技場にて、100回目のラグビー早明戦が開催されました。昨年の100回目のラグビー早慶戦に続き、今年も東京都23区支部合同での観戦となりました。23区支部全体では293名、文京稲門会からは10名が登録し、9名が参加いたしました。(23区支部の集まり以外で観戦された会員の方も、いらっしゃいました。)

試合は一進一退の攻防となりました。前半は明治に押し込まれていた印象でしたが、明治のペナルティーゴール失敗に助けられ、前半を12対10で乗り切れました。後半も一進一退の攻防が続きましたが、後半20分頃にフルバック矢崎由高選手が数人を引きずりながらのトライを決めて勝ち越し、流れを引き寄せました。そして後半30分過ぎにペナルティーゴールを選択、見事に決めて突き放しました。結果的にこれが試合の決め手になりました。その後明治に1トライ1ゴールを決められて3点差まで迫られました。さらにスクラムでの反則をきっかけにあわや逆転されるまで追い詰められました。最後は何とか相手をタッチラインの外に追い出し、そこでノーサイド。

結局27対24で早稲田の勝利となりました。昭和62年の伝説「雪の早明戦」を彷彿とさせる僅差の試合でした。新たな伝説の瞬間に立ち会い、参加者は大いに満足いたしました。

二次会は中央線脇の「グッドモーニングカフェ ナワデイズ」での開催でした。支部全体では98名が参加しましたが、文京稲門会からは8名が参加いたしました。「第100回ラグビー早明戦記念ビデオ」と「雪の早明戦(昭和62年)ビデオ」等が上映される中、広く懇親を深めました。来年からは各稲門会ごとの観戦に戻したいと思います。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。(谷口和彦さん 記)



スクラムの様子



試合終了後のスコアボード

## 2. 今後の行事

### (1) 12月16日(月) 19時15分～21時15分 月例会

基本的に毎月開催している月例会ですが、次回のゲストには、早稲田大学競走部OBの石田康幸さん(2018年商学部卒、浜松日体高出身)と藤原滋記さん(2018年スポーツ科学部卒、西脇工業高出身)のお二人をお招きします。

過去の記録 | 東京箱根間往復大学駅伝競走公式サイト

<<https://www.hakone-ekiden.jp/record/record06.php?rid=6861>>

過去の記録 | 東京箱根間往復大学駅伝競走公式サイト

<<https://www.hakone-ekiden.jp/record/record06.php?rid=6664>>

今回の月例会では、箱根駅伝直前ということもあり、お二人の競技人生はもとより、お二人が走った箱根駅伝の思い出等について、詳しく伺いたいと思っております。

尚、会場となるバーの個室を利用させて頂くにあたっては、人数の上限がありますので、先着20名様強までで申込締切とさせていただきますので、なるべくお早めにお申込願います。

ご出欠のお返事は、12月15日(日)までにお願い致します。但し、参加人数が上限人数程度に達しましたら、幹事の判断で申込締切とさせていただきますので、ご了解願います。

## 記

1. 日時 12月16日(月) 19時15分乾杯予定、21時15分中締め予定  
(会場となる個室は、19時頃にオープン予定ですので、  
ご出席の方は、19時頃から19時15分前までの間にお越し下さい。)
2. 場所 東京ドームホテル 6階 「バー2000」の個室  
<https://www.tokyodome-hotels.co.jp/restaurants/list/bar2000/>
3. 会費 文京稲門会会員向けの特別価格で、お一人様6,000円  
(基本的なドリンク飲み放題、おつまみ付きです。尚、ご夫婦ともに文京稲門会の会員の方々に、ご夫婦で一緒にご出席される場合には、「夫婦割引」でお二人で11,500円とさせていただきます。)
4. お申込 12月15日(日)までに、会員のメーリングリストで連絡したサイトから

申し込みください。

会員のメーリングリストに未加入の方は、下記の間合せ先までご連絡下さい。

5. 間合せ先 筆谷敏正

6. その他

- ・会場となる個室のオープンは19時となります。19時以降にお越し下さい。19時15分に乾杯する予定ですので、それまでにお越し頂ければ幸いです。
- ・個室を利用する関係で、人数に制約がありますので、なるべく早く、申込期限までに、必ずお申込の上お越し下さい。先着20名様強までのご参加とさせていただきます。尚、定員に満たなさそうな場合には、他の稲門会の方々等にお声掛けして、出来るだけ多くの方々にご出席頂きたいと思うので、文京稲門会の方は、なるべくお早目にお申込下さい。

## (2) 1月10日(金) お散歩会 大隈重信墓参他

大隈重信は、1922年1月10日に大隈邸で亡くなりましたので、この日には毎年、護国寺にある大隈重信のお墓に、田中愛治総長以下大学関係者がお参りをされます。そこで、大学当局にもご相談の上、下記のように企画立案しましたので、「お散歩会」として、実施したいと思っております。当日は、平日ですが、ご都合のつく方は、是非ご参加下さい。

尚、当日のご案内は、護国寺が菩提寺である筆谷会長が務めます。

・日時：2025年1月10日(金) 9:15集合

・集合場所：護国寺 本堂に向かって右奥に隣接する大隈家墓所の前

(地下鉄有楽町線「護国寺」駅下車すぐの護国寺の正門から、護国寺の敷地に入って、正面の階段を上ると本堂があります。)

大隈侯墓参後は、例年同様、護国寺内や雑司が谷霊園内の著名人のお墓等を見ながら散策してから、都電で早稲田まで移動して、昼食を兼ねて、新年のお祝いで一杯やってから、解散の予定です。

尚、お申込み方法等の詳細につきましては、後日、会員のメーリングリストに流す予定です。会員メーリングリストに未加入の方は、筆谷会長までご連絡下さい。尚、連絡先は、12/16の月例会の間合せ先をご参照願います。

## (3) 2月1日(土) 新年会

2025年2月1日(土) 12時から、東京ドームシティ内の中華レストラン「後樂園飯店」にて、新年会を開催します。新年会では、毎年、文京稲門会の会員の方にご講演をお願いしておりますが、次回の講師は、元NHKアナウンサーの水谷彰宏さんをお願いしております。

「文京から劇場への招待」というテーマでお話し頂きますので、皆様、是非お越し下さい。

新年会の詳細につきましては、後日、会員のメーリングリストに流す予定ですが、先ずはご一報まで。

文京稲門会 役員一同

会長	筆谷	敏正	(S 6 1 一文)
副会長	高木	淳	(S 6 1 一文)
	小倉	保志	(H 0 2 法学)
	田上	睦深	(H 0 3 法学)
	大谷	龍生	(H 1 8 商学)
幹事長	谷口	和彦	(H 0 3 一文)
副幹事長	清原	保	(S 4 8 理工)
	廣野	正治	(H 1 2 政経)
幹事	河合	早苗	(S 5 0 政経)
	沼野	藤仁	(H 0 3 理工)
監事	内田	佑司	(S 4 2 理工)
	平井	ゆき子	(S 4 5 法学)

(文京稲門会ホームページ : <http://bunkyo-toumon.info/> )

以 上